

かごしま 市議会だより

2016 No.334

平成28年 8月 1日
編集・発行 / 鹿児島市議会
☎099-224-1111(市役所代表)
☎099-216-1454(政務調査課直通)
<鹿児島市議会ホームページアドレス>
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>

第1回臨時会

第2回定例会

議長に上門秀彦氏 副議長に崎元ひろのり氏を選出 — 新たな議会構成で始動 —



園内バスで移動もラクラク!

～ 平川動物公園 園内バス運行開始 ～

～ 目次 ～

連載

市議会
あんな・ごんな ～第19話～

「猛威を振るったルースタ風と
消防団員の待遇改善」

3面

第1回臨時会および第2回定例会の概要、議決された主な議案の要旨

1面

個人質疑から ……

2～4面

可決された意見書の要旨

3面

委員会から ……

4面

議案等に対する各会派等の
表決態度

5面

委員会の構成 ……

5面

鹿児島市議会議員
新しく選出された50人

6面

〔第1回臨時会〕

議員改選後、初めての議会となる平成28年第1回臨時会は、5月16日に開かれました。

この臨時会では新しい正副議長の選出、常任委員会等の委員の選任ならびに議会選出各種役職の選任を行いました。

また、国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を承認するとともに、監査委員の選任2件について同意しました。

〔第2回定例会〕

平成28年第2回定例会は、6月14日から6月30日までの17日間にわたって開かれました。

この定例会では、安全安心住宅ストック支援事業などを含む「平成28年度鹿児島市一般会計補正予算(第1号)」や「親子つどいの広場条例一部改正の件」など議案17件をいずれも議決しました。

このほか、「教育予算の拡充を求める意見書」を可決しました。

〔第1回臨時会〕

▼専決処分の承認を求める件

・ 地方税法施行令の一部改正等に伴い、国民健康保険税条例の一部を改正する条例を専決処分したので、これを議会に報告し、承認を求めるもの

▼監査委員の選任について同意を求める件(2件)

・ 伊地知紘徳氏 ・ 川越桂路氏

〔第2回定例会〕

▼鹿児島市高齢者福祉センター条例一部改正の件

・ 下伊敷一丁目高齢者福祉センター伊敷を設置するもの
・ 鹿児島市親子つどいの広場条例一部改正の件
・ 下伊敷一丁目西部親子つどいの広場を設置するもの

▼公の施設の指定管理者の指定に関する件

・ 上町ふれあい広場および上町の杜公園の指定管理者を指定するもの

▼土地取得の件

・ 犬迫町の土地を横井埋立処分場(2工区)の覆土取場用地として取得するもの

▼自動車購入の件(2件)

・ 水槽付消防ポンプ自動車1台を購入するもの
・ 高規格救急自動車3台を購入するもの

▼平成28年度鹿児島市一般会計補正予算(第1号)

◎主な内容

- ・ 児童クラブ施設整備事業
- ・ 安全安心住宅ストック支援事業
- ・ 公共交通不便地対策事業
- ▼教育委員会委員の任命について同意を求める件
・ 立元千帆氏
- ▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件
・ 池谷金年氏
- ▼固定資産評価員の選任について同意を求める件
・ 松元幸博氏

議決された主な議案の要旨

個人質疑から

第1回臨時会では1人、第2回定例会では17人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。質疑者は下記のとおりです。

- | | | |
|--------------------|--------------------|-------------------|
| たてやま清隆議員(日本共産党) | 松尾まこと議員(公明党) | 園山えり議員(日本共産党) |
| のぐち英一郎議員(無所属) | 大園たつや議員(日本共産党) | 米山たいすけ議員(進無所属の会) |
| 小川みさ子議員(無所属) | 森山きよみ議員(社民市民フォーラム) | 杉尾ひろき議員(自由民主党新政会) |
| 大園盛仁議員(無所属) | 中元かつあき議員(自由民主党新政会) | 井上剛議員(自民みらい) |
| 小森こうぶん議員(自由民主党新政会) | 田中良一議員(自民みらい) | 幾村清徳議員(自由民主党維新の会) |
| 平山たかし議員(無所属) | 堀純則議員(自由民主党) | |

インターネット放映
(アクセス方法)
市議会トップページ → インターネット議会中継録画

第1回臨時会

国保の都道府県単位化に向けた国の財政支援の方針と国への要望

問 国保の都道府県単位化に向けた市町村国保への財政支援の方針と国への要望内容は？

答 財政支援の国の方針については、平成27年度から低所得者対策の強化のため、約1700億円を、30年度からは財政調整機能の強化や保険者努力支援制度の創設など、さらに毎年約1700億円、合わせて約3400億円の財政支援の拡充を行うこととされている。また、国に対しては、全国市長会を通じて、新制度に移行するまでの間、国保の安定的かつ持続的運営ができるよう、国保の広域化の推進や、国保財政基盤の拡充・強化を図り、国の責任と負担において、実効ある措置を講じること、特に、低所得者層に対する負担軽減策を拡充・強化するとともに、低所得者を多く抱える保険者への支援を強化することを要望している。

第2回定例会

子どもの貧困に対する具体的施策

問 子ども食堂の必要性と実態に関して、期待される効果および行政的支援は？

答 子ども食堂は、平成24年に東京都大田区で開設して以降、全国的な広がりを見せており、本市内でも近日中に開設予定と伺っている。

この取り組みは、さまざまな事情を抱える子どもたちの食を支え、居場所を提供することで、子ども

の健全な成長を、地域のつながりの中で支援するものであると認識している。本市としては、多くの皆さまにこの活動を紹介していきたいと考えている。



児童福祉法改正に伴う児童相談所設置の見解

問 児童福祉法改正と本市との関わりおよび児童相談所設置の見解は？

答 今回の法改正により、本市の設置する要保護児童対策地域協議会の調整機能に専門職を配置することが義務付けられ、平成29年4月1日の法施行後5年を目途に、中核市や特別区に児童相談所が設置できるよう、国が支援措置を講ずることとされている。児童相談所の設置については、中核市市長会が国等との役割の明確化等、継続的かつ安定的な支援措置を具体的に示されるよう強く要望しており、本市としても国の支援措置の動向を注視していきたいと考えている。

子育てしながら働くことができる環境づくり

問 本市の子ども・子育て支援事業計画では、「職業生活と家庭生活との両立の推進」が掲げられているが、課題となっている待機児童数の推移と待機児童解消のための方策は？

答 保育所等における待機児童数は、平成28年4月1日現在で151人であり、過去5年間の推移は、23年度85人、24年度177人、25年度57人、26年度47人、27年度24人となっている。

また、待機児童解消に向けては、引き続き、保育需要の多い地域を重点に、保育所等の整備を進めるとともに、28年度は、保育士・保育所支援センターを開設して、求職者と雇用者のマッチングを行い、保育士の安定的な確保に努めるなど、ハード・ソフト両面から積極的に取り組んでいる。



→ 福祉コミュニティセンター内にある保育士・保育所支援センター

市立病院跡地緑地整備事業

問 市立病院跡地緑地整備事業の基本的な考え方と地元住民等との協議は。また、今後の整備スケジュールは？

答 同事業については、「都市の杜」の創出、潤いと魅力に満ちた空間の形成、防災機能の整備を基本的な方向性として取り組んでいきたいと考えている。基本計画の策定にあたっては、計画段階から地元説明会やパブリックコメント手続きを実施するとともに、各方面の方々の意見も聞きながら取り組むこととしており、平成28年6月13日に地元代表者に対して、現状や今後の予定などを説明したところである。

また、スケジュールについては、28年度は基本計画の策定や土地開発基金を活用した用地取得を行い、29年度は基本設計・実施設計、30年度から整備工事に着手したいと考えている。

本市における建築物の耐震化の状況と喫緊の課題

問 本市の建築物の耐震化の状況と耐震化に関する喫緊の課題は？

答 本市では、耐震改修促進計画を策定し、「住宅」、「多数の者が利用する一定規模以上の建築物」、「防災上重要な建築物」を対象に、建築物の耐震化に取り組んでいる。これらのうち、市が保有している建築物は、耐震化率99・8割となっており、桜島港フェリーターミナルを除く指定避難所、病院、社会福祉施設、共同住宅、学校等については、耐震化が図られている。

一方、民間建築物については、平成25年の国の調査によると、「住宅」の耐震化率は89割となっている。また、「多数の者が利用する建築物」は、現在、同計画の改訂に合わせて調査を行っているが、20年時点の耐震化率は76割であった。

喫緊の課題としては、市が保有する建築物の耐震化を完了することである。

熊本地震の影響に対する観光対策

問 熊本地震の影響に対する観光への対応は？

答 熊本地震の影響に対する観光対策については、県において、宿泊施設等を対象とした割引旅行商品「鹿児島おで旅事業」が平成28年6月1日から実施されており、本市においても、複数年度にわたる影響が危惧される修学旅行に対

する緊急の取り組みとして、かごしま水族館や維新ふるさと館などの観光施設の入館料を免除する取り組みを7月1日から実施する予定としている。

このほか、観光キャンペーンなどの既存の事業の活用や、県や関係市町村等と連携した取り組み・キャンペーンを東京、福岡などで実施しており、今後とも積極的な観光客の誘致に取り組んでいきたい。

桜島・錦江湾ジオパークの広域エリアでの世界認定推進

問 桜島・錦江湾ジオパークの世界認定の国内推薦見送り決定を受けて、今後、本市としては、同ジオパーク推進協議会において、霧島を含めた広域での認定推進を表明することになるのか。また、三島村や指宿、宮崎を含めたさらなる広域エリアによる推進の考えは？

答 今後の対応については、同協議会において協議してもらうことになるが、本市としては、今回指摘のあった課題の解決に取り組む、世界認定に向けて、引き続き努力していきたい。また、エリアについては、他のジオパーク等との協議も必要であり、同協議会において協議することになると考えている。



噴煙をあげる桜島

平川動物公園の新たなコアラの個体導入

問 平川動物公園のコアラが減少している現状に対する市長の思いは。また、今後の個体導入の計画は。

答 同園においては、現在、国内最多の8頭を飼育しているが、以前に比べ減少してきており、残念に思っている。2年前にオーストラリアに行き、コアラと触れ合う中で、日本で一番コアラのいる動物園にしたいという強い思いを持ち、新たな個体の導入を現在計画している。

具体的には、平成28年の秋頃を目途にメスのコアラ2頭を、32年までにオスのコアラ1頭を導入予定であり、その実現に向け、今後取り組んでいきたい。



27年12月に誕生したコアラの赤ちゃんとお母さんのココロ

魚類市場が取り組むべき施設整備等の課題

問 将来に向けて、魚類市場が取り組むべき施設整備等の課題は。

答 本市では、コールドチェーンに対応した閉鎖型施設を整備することとしており、将来にわたって安全安心な水産物を供給していくためには、同市場の再整備事業を着実に進めることが最も大切で

あり、合わせて、市場関係者と一体となって、魚食普及の推進など水産物の消費拡大に取り組むことが重要であると考えている。

解説 コールドチェーン

生鮮食品などを低温・冷蔵・冷凍のまま生産者から消費者の手に届けるための流通システム

新教育長の本市教育行政に臨む姿勢

問 新教育長から見た本市教育の課題と教育に対する考え方および理念は。また、本市の子どもたちをどのように育てたいと思っているか。

答 本市では、平成28年2月に教育振興基本計画の見直しを行っており、今後も、「いじめ対策・不登校対策」、「学力の定着・向上」、「ふるさと教育」などについて、引き続き重点的に取り組んでいきたいと考えている。

また、教育とは、人格の完成を目指し、個性を尊重しつつ個人の能力を伸長し、自立した人間を育て、幸福な生涯を実現する上で不可欠なものである。具体的には、「教え、教えられ、育て、育てられる」という人間関係の相互作用で成り立ち、その中で、大人は子どもの可能性を信じ、謙虚な気持ちで接することが重要であり、子どもの可能性を開き、広げる最大の要素は、感動であると考えている。

本市には、教育を大事にする伝統や風土があり、豊かな自然、地域に根ざした個性あふれる文化が継承されている。これらを大切に生かしながら、郷土に誇りを持ち、これからの時代に必要な生きる力を養い、心身ともにたくましく学び続ける子どもたちの育成に努めていきたいと考えている。

本市の奨学金制度の現状

問 本市の奨学金制度の対象や貸与額などの要件、返済が困難な場合の救済措置の有無、利用者数および滞納額は。また、今後の課題や問題点は。

答 同制度については、市内に居住する高校生等を対象に、所属する世帯が一定の所得要件を満たす場合、月額で公立1万8千円、私立3万円を貸与しており、大学在学中や疾病等で返還が困難になったときに返還を猶予する制度などがある。

また、平成26年度の貸与者数は115人であり、これまでの滞納額は26年度末で7956万3千円である。今後の課題としては、広報等に努めながら事業を推進するとともに、滞納額が年々増加してきていることから、返済能力がある人からは着実に回収を行い、基金の減少を防ぐなど、安定的な運営を維持していくことである。

特別天然記念物メヒルギの再生に向けた取り組み

問 特別天然記念物に指定されている喜入のメヒルギ群落の生育改善と周辺整備のこれまでの取り組みは。また、平成28年2月にメヒルギの葉が変色、落葉するなど、壊滅的状况となった要因と調査状況、今後の対応は。

答 メヒルギの生育改善および周辺整備については、メヒルギ再生整備活用事業として18年度から河川水の定期的な散水を実施するとともに、22年度から海水導入を開始し、24年度からは計画的に土砂の除去を行うなど生育環境の改

善に努めてきたほか、21年度には見学者用の駐車場やボードウォークなど、周辺の整備も行っている。

また、28年1月下旬の積雪などの影響により、メヒルギ群落の北側半分近くが枝枯れの状態になっていることについては、同年2月初めに現地調査で状況を把握し、同月下旬には県と専門家を交えて被害状況の確認を行い、その後、継続的に根や枝の生育状況や水質・土壌調査を行っている。

今回の積雪などの影響については、専門家の意見などを聞く中では、回復は可能ではないかと考えられており、国・県とも十分連携しながら、適切に対応していきたい。



特別天然記念物のメヒルギ(28年5月時点)

桜島地区の避難と防災

問 退避壕・退避舎の役割と今後の新設・改修予定は。また、災害時において島内避難を強いられる場合、現在の指定避難所での受け入れは十分か。

答 桜島の退避壕・退避舎については、住民や観光客が噴石等から身を守るために設置したものであり、平成28年度は、退避壕について黒神埋没島居の駐車場に1基新設するほか、松浦、白浜の建て替え・改修を行うこととしている。また、数日間の島内避難の場合、島内20カ所の指定避難所で食料品等の備蓄を行っていることか

ら、対応は可能であると考えている。

罹災証明の区分と判定方法

問 災害時における本市の罹災証明の区分と判定方法は。

答 罹災証明の「住家被害の程度」については、内閣府が定める「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」において、「全壊」、「大規模半壊」、「半壊」、「半壊に至らない」の4区分とされている。

また、同指針においては、地震により被災した住家に対する被害認定調査は、外観目視による第1次調査、外観目視および内部立ち入りによる第2次調査の2段階で実施することとされており、本市においては、国が示したこのマニュアルに沿って判定を行うこととしている。

市議会 あんな話・こんな話

猛威を振ったルース台風と消防団員の待遇改善

昭和26年10月14日、鹿児島県を襲ったルース台風は、最低気圧948・2弱、最大瞬間風速46・5メートルという猛烈なものでした。

鹿児島市の被害は、死者13人、重軽傷者16人、住家の全壊・流失、その他堤防決壊、道路破損などを合わせ、被害総額は75億8千万円に上りました。

市は学校などの公共施設12カ所および私有施設に延べ11万6200人の被災者を収容し、それぞれ炊き出しを実施、仮設住宅236戸を急造しました。

市議会でも手分けして災害調査に当たり、救援対策の推進に努めました。同年12月11日の定例会ではルース台風による災害救助費を含む26年度歳入歳出追加予算(8616万2

千円)と、台風被害者に対する市税の減免に関する条例制定の件が提案され、17日の本会議で原案どおり可決されました。また、27年3月の議決ではルース台風関係の起債6800万円を認めています。同年3月11日の本会議では、議員が台風時における市の消防職員、消防団員らの活躍を称賛し、全国と比べて、本市の消防団が人的にも財政的にも弱体であることに触れ、消防団員の処遇改善を迫るよう訴えました。



ルース台風で倒れた家の後片付けをする市民

可決された意見書の要旨

第2回定例会では1件の意見書案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです。

●教育予算の拡充を求める意見書

国においては、平成29年度の予算編成において、子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持するよう強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

ふるさと納税制度における本市の取り組み

問 ふるさと納税制度における本市の取り組みについて、他都市と比較しての評価は。また、同制度が税収を補う重要な取り組みであることを踏まえた積極的なPRの方法は。

答 ふるさと納税に関する総務省の最近の調査では、各自治体は、インターネットの活用や返礼品の充実、クレジットカード納付の採用などの工夫をしているようである。本市においては、これまで、ホームページ等によるPRのほか、各地の物産展等のイベントや東京での市政報告会等におけるPR活動などに取り組んできたが、平成28年度から新たに、本市の魅力や特産品の素晴らしさを感じていただき、販路拡大および地域の活性化を図るとともに、寄附金額の増加につなげるため、返礼品の充実とクレジットカード決済の導入を行ったところである。

18歳選挙権施行に向けた取り組み

問 選挙権年齢が18歳に引き上げられたことに伴う、新たな有権者数と選挙啓発の取り組みは。また、新しい有権者の政治参加への期待は。

答 本市の新たな有権者数は、約1万2千人で、選挙啓発としては、ポスターの掲示などを行うほか、高校・大学で選挙制度等を説

明し、投票を実際に体験してもらう出前授業の実施や選挙コンシェルジュの高校生への委嘱など、新たに有権者となる若者の投票意識を高める啓発に取り組んでいるところである。

新しい有権者には、社会の一員として主権者であるという自覚を持つていただき、政治や選挙に対する関心を高め、投票を通じて政治へ積極的に参加してもらいたいと考えている。

市立病院受診時における患者の負担増

問 平成28年7月から紹介状を持たずに来院する外来患者は、診察料とは別に3240円の初診時選定療養費が徴収されるが、その目的と徴収対象となる外来患者の1日当たりの推計は。また、患者の負担増に対する認識と医療の質向上のための今後の対応は。

答 同選定療養費は、当院が地域の高度急性期を担う医療機関としての役割を果たすとともに、医療機関の機能分化と連携を進めるため導入するものであり、27年度の実績に基づき算定すると、1日当たり20人の外来患者が負担することになると見込んでいる。

患者には、これまでと比べ負担をかけることになるが、必要な医療を適切に提供できる体制作りを整えるために導入するものであることを理解していただくことが肝要であると認識しており、今後とも、周知と丁寧な説明に努めている。

委員会から

横井埋立処分場の覆土取場用地の取得

問 犬迫町の土地を横井埋立処分場2工区の覆土取場用地として、鹿児島市土地開発公社から、今回取得するに至った経過は。

答 同工区については、平成13年度から埋め立てを開始しているが、同年度の覆土使用量から試算すると、覆土の残容量が15年度には約2、3年分になると見込まれたことから、14年5月に当該土地の取得を同公社に依頼し、同公社は15年10月に取得した。本市としては、同公社から15年度に取得する予定であったが、13年度からの古紙回収や14年度からのペットボトル、プラスチック容器類の分別収集の実施、さらには北部清掃工場建設の際の発生土を覆土として活用したことや19年度の粗大ごみ処理施設の稼働開始等により覆土の使用量が大きく減少したことからこれまで土地の取得を延期してきたところである。しかしながら、当該土地については、同公社との覚書で32年度までに本市が買い取ることにしていたことや、財政当局との協議を踏まえ、28年度に土地取得に係る予算を計上したことなどから、今回の土地取得に至ったものである。

問 15年度に取得予定であったものを、28年度まで延ばすことができたのは、行政の施策の推進とその施策に対する市民の取り組みが相まってごみの減量につながったことが大きな要因であろうと思うが、これまでの一連の取り組みにより、同工区の埋立量と覆土使用量はどのように推移したか。

答 同工区の埋立量は、13年度は約16万6800立方メートルであり、そのうちの覆土使用量は約5万4千立方メートルであったが、さまざまなかみ分別の取り組みなどにより、埋立量、覆土使用量ともに大幅に減少し、27年度では、埋立量は約3万6500立方メートル、覆土使用量は約5700立方メートルとなっている。

本会議の様様をご覧ください

本会議の様様はいろいろな方法でご覧いただくことができます。市政の今を知るためには是非、本会議の様様をご覧ください。

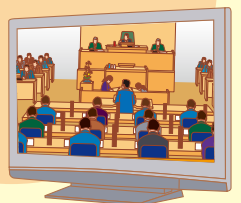
傍聴

本会議の傍聴を希望される方は、西別館4階の本会議傍聴受付までお越しください。傍聴受付で、傍聴人受付簿に住所、氏名等をご記入ください。なお、傍聴の際には携帯電話の電源を切るなど、守っていただく事項があります。

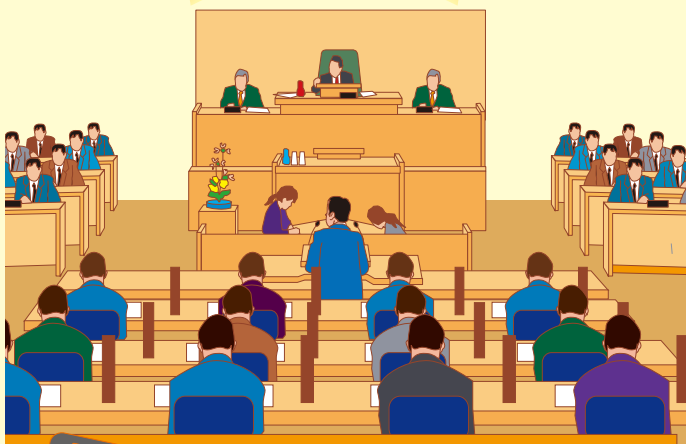


モニターテレビ

本会議の様様は西別館1階市民課ロビーでモニターテレビにより生中継しています。また、本庁まで行くのはちょっと…、という方はお近くの各支所でもロビーなどで生中継を実施しています。



本会議



インターネット

インターネットで本会議の生中継を実施しているほか、過去の本会議の録画放映も行っています。いずれも、市議会ホームページにアクセスし、「インターネット議会中継録画」をクリックするだけです。自宅などで気軽にご覧ください。また、平成28年第1回臨時会以降の分からはスマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



会議録の閲覧・貸し出し

本会議の様様を文字で記録した本市議会の公式記録である会議録は、市立図書館や地域公民館などいろいろな場所で閲覧・貸し出しができます。また、市議会ホームページから会議録検索システムにより、平成6年以降の会議録を閲覧することができますのでご利用ください。



また、市議会ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>) においても、本市議会の議員名簿や会期日程などいろいろな情報を随時発信していますので、是非ご覧ください。

問 い 合 わ せ 先

- ◎本 会 議 の 傍 聴：市議会事務局総務課 Tel099-216-1450(直通)
- ◎モニターテレビ・インターネット：市議会事務局政務調査課 Tel099-216-1454(直通)
- ◎会議録の閲覧・貸し出し：市議会事務局議事課 Tel099-216-1456(直通)

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

議案	件名	自由民主党新国会	公明党	社民市民フォーラム	自民みらい	民進無所属の会	自由民主党維新の会	自由民主党	日本共産党	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果
		【第1回臨時会(5月)】	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案	【第2回定例会(6月)】													
	▼鹿児島市高齢者福祉センター条例一部改正の件													
	▼鹿児島市親子つどいの広場条例一部改正の件													
	▼鹿児島市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例等一部改正の件													
	▼鹿児島市興行場法施行条例一部改正の件													
	▼新たに生じた土地を確認する件〔鹿児島港(新港区)内公有水面埋立地〕													
	▼町の区域の変更に関する件〔新たに生じた公有水面埋立地の城南町への編入〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	▼公の施設の指定管理者の指定に関する件〔鹿児島市上町ふれあい広場、上町の杜公園〕													
	▼土地取得の件〔横井埋立処分場(2工区)の覆土取場用地〕													
	▼自動車購入の件〔水槽付消防ポンプ自動車1台〕													
▼自動車購入の件〔高規格救急自動車3台〕														
▼鹿児島市消防団員等公務災害補償条例一部改正の件														
▼平成28年度鹿児島市一般会計補正予算(第1号)														
▼平成28年度鹿児島市交通事業特別会計補正予算(第1号)														
▼専決処分の承認を求める件〔平成28年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼教育委員会委員の任命について同意を求める件														
▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
▼固定資産評価員の選任について同意を求める件														
親談	▼教育予算の拡充を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名
自由民主党新国会	13人	中元かつあき 霜出佳寿 佐藤高広 瀬戸山つよし	民進無所属の会	5人	米山たいすけ 伊地知紘徳 三反園輝男 ふじた太一
		杉尾ひろき わきた高德 奥山よしじろう 川越桂路	自由民主党維新の会	5人	柿元一雄 志摩れい子 中島蔵人 幾村清徳
公明党	6人	山口たけし 仮屋秀一 小森こうぶん 上門秀彦	自由民主党	3人	堀純則 古江尚子 入船攻一
		長田徳太郎	日本共産党	3人	園山えり たてやま清隆 大園たつや
社民市民フォーラム	6人	しらが郁代 松尾まこと 上田ゆういち 長浜昌三	無所属A	1人	平山たかし
		小森のぶたか 崎元ひろのり	無所属B	1人	小川みさ子
自民みらい	5人	平山タカヒサ 中原ちから 大森忍 ふじくぼ博文	無所属C	1人	大園盛仁
		森山きよみ 秋広正健	無所属D	1人	のぐち英一郎

委員会の構成

平成28年第1回臨時会において、常任委員会、議会運営委員会および特別委員会の委員の選任が行われました。新たな委員会の構成は下表のとおりです。
(平成28年5月16日現在)

委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	所管事項	委員会	定数	現員	委員(◎委員長 ○副委員長)	調査・審査事項		
常任委員会	総務消防	10人	10人	◎田中良一 のぐち英一郎	総務局、企画財政局、会計管理室、消防局、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項	議会運営委員会	12人	12人	◎奥山よしじろう 大森忍	1 議会の運営に関する事項 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3 議長の諮問に関する事項	
				○ふじくぼ博文 三反園輝男					○小森のぶたか 井上剛		
	市民健康福祉	10人	10人	園山えり 小森こうぶん	市民局及び健康福祉局の所管に属する事項	特別委員会	12人	12人	大園たつや 山口たけし	◎大園たつや 松尾まこと	桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映をはかる。
				霜出佳寿 平山哲					松尾まこと 幾村清徳		
	産業観光企業	10人	10人	上田ゆういち 入船攻一	産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項	都市整備対策	12人	12人	堀純則 奥山よしじろう	◎中原ちから 堀純則	本市が当面している都市整備問題(河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺の課題)について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。
○小川みさ子 井上剛				長浜昌三 志摩れい子							
建設	10人	10人	平山タカヒサ 山口たけし	建設局の所管に属する事項	地方創生に関する調査	13人	13人	中元かつあき 大園盛仁	◎山口たけし うえだ勇作	地方創生に係る本市の「人口ビジョン」及び「総合戦略」の進捗状況等について調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかる。	
			瀬戸山つよし 松尾まこと					上門秀彦 秋広正健			
環境文教	10人	10人	◎佐藤高広 川越桂路	環境局及び教育委員会の所管に属する事項				たてやま清隆 小森こうぶん			



鹿児島市議会議員

新しく 選出された50人

任期：平成28年4月29日～平成32年4月28日

【注】●掲載順序は、議長・副議長以下、上段右から当選回数順
●氏名の下は年齢と所属党派
※党派名等
 自民新政：自由民主党新政会 公明：公明党
 社民：社民・市民フォーラム みらい：自民みらい
 民進・無所属：民進・無所属の会
 自民維新：自由民主党維新の会
 自民：自由民主党 共産：日本共産党 無所属：無所属
 ●氏名の左の付記は①住所 ②当選回数 ③職業
 (平成28年5月16日現在)

副議長
 崎元ひろのり(57) 公明
 ①業師二丁目二六一一八
 ②4回 ③市議会議員

議長
 上門 秀彦(61) 自民新政
 ①武岡一丁目二九一一一
 ②8回 ③市議会議員

米山たいすけ(38) 無所属
 ①下伊敷三丁目一五一一七
 ②2回 ③市議会議員

霜出 佳寿(36) 自民新政
 ①東谷山三丁目三六一一一
 ②2回 ③市議会議員

中元かつあき(48) 自民新政
 ①甲上六丁目二〇一七五〇七
 ②1回 ③会社役員

徳利こうじ(53) みらい
 ①紫原七丁目四一五
 ②1回 ③市議会議員

平山タカヒサ(48) 社民
 ①上福元町五七七九一五
 ②1回 ③市議会議員

園山 えり(38) 共産
 ①唐湊三丁目三〇一三
 ②1回 ③政党役員

瀬戸山つよし(62) 自民新政
 ①光山二丁目一四一五
 ②2回 ③市議会議員

たてやま清隆(60) 共産
 ①皇徳寺台三丁目一六一一八
 ②2回 ③市議会議員

しらが郁代(58) 公明
 ①紫原五丁目一〇一七
 ②2回 ③市議会議員

蘭田 裕之(59) みらい
 ①皇徳寺台三丁目一九二二二
 ②2回 ③市議会議員

佐藤 高広(45) 自民新政
 ①甲突町一九一〇一三〇五
 ②2回 ③市議会議員

中原ちから(42) 社民
 ①川上町七二六
 ②2回 ③市議会議員

わきた高徳(71) 自民新政
 ①本城町三五九一八
 ②4回 ③行政書士

堀 純則(68) 自民
 ①喜入前之浜町一〇一四一
 ②4回 ③農業

上田ゆういち(62) 公明
 ①坂之上二丁目二二五八
 ②3回 ③市議会議員

松尾まこと(50) 公明
 ①清和一丁目一八一〇
 ②3回 ③市議会議員

杉尾ひろき(40) 自民新政
 ①緑ヶ丘町二八一
 ②3回 ③自営業

大園たつや(38) 共産
 ①吉野町三三三六一A一〇二
 ②3回 ③団体職員

ふじくぼ博文(58) 社民
 ①田上一丁目八一一
 ②4回 ③市議会議員

大森 忍(58) 社民
 ①武岡四丁目三〇一三
 ②4回 ③市議会議員

伊地知紘徳(56) 無所属
 ①明和五丁目三七一三
 ②4回 ③団体役員

小森のぶたか(55) 公明
 ①伊敷台七丁目二二一六
 ②4回 ③市議会議員

長浜 昌三(53) 公明
 ①吉野町六〇五一一八
 ②4回 ③市議会議員

奥山よしろう(47) 自民新政
 ①花野光ヶ丘二丁目四五一六
 ②4回 ③市議会議員

仮屋 秀一(64) 自民新政
 ①吉野町四〇四六一一
 ②5回 ③市議会議員

古江 尚子(59) 自民
 ①上本町四一〇一五〇五
 ②5回 ③市議会議員

山口たけし(48) 自民新政
 ①山田町二二一一
 ②5回 ③市議会議員

井上 剛(46) みらい
 ①伊敷台四丁目二五一一五
 ②5回 ③市議会議員

のぐち英一郎(44) 無所属
 ①玉里団地三丁目二二一七
 ②5回 ③市議会議員

川越 桂路(44) 自民新政
 ①加治屋町一〇一〇一〇三
 ②5回 ③市議会議員

大園 盛仁(63) 無所属
 ①大迫町三四八九
 ②6回 ③農業

森山きよみ(63) 社民
 ①花野光ヶ丘二丁目一一三
 ②6回 ③市議会議員

うえだ勇作(73) みらい
 ①西陵四丁目五一一一
 ②5回 ③市議会議員

志摩れい子(72) 自民維新
 ①真砂町七六一六
 ②5回 ③市議会議員

田中 良一(68) みらい
 ①錦江台三丁目一四一一二
 ②5回 ③市議会議員

柿元 一雄(67) 自民維新
 ①坂之上二丁目三九一一八
 ②5回 ③市議会議員

ふじた太一(61) 無所属
 ①武三丁目三一一七〇一
 ②8回 ③市議会議員

幾村 清徳(68) 自民維新
 ①原長二丁目七一一六
 ②8回 ③市議会議員

小森こうぶん(66) 自民新政
 ①上之園町二二一一一
 ②7回 ③市議会議員

三反園輝男(58) 無所属
 ①星ヶ峯四丁目三八一一〇
 ②7回 ③市議会議員

中島 蔵人(65) 自民維新
 ①字宿一丁目二二一八
 ②7回 ③団体役員

小川みさ子(63) 無所属
 ①桜ヶ丘六丁目二〇一一九
 ②6回 ③環境写真家

平山たかし(72) 無所属
 ①東谷山二丁目三二一一一
 ②12回 ③市議会議員

入船 攻一(70) 自民
 ①下伊敷三丁目二二一一一
 ②9回 ③団体役員

秋広 正健(72) 社民
 ①桜ヶ丘二丁目三七一一七
 ②8回 ③団体役員

長田徳太郎(67) 自民新政
 ①上福元町三三九三〇
 ②8回 ③会社役員

平山 哲(66) 自民維新
 ①名山町六一七
 ②8回 ③旅館業

片平 孝市(65) 無所属
 ①草牟田二丁目三二一一五
 ②8回 ③市議会議員